

# 人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。

## ともだち

城内小学校2年  
野林 心愛さん

わたしは、入学してはじめてのころ、だれにもはなしかけられませんでした。すると、ちがうほいくえんのともだちが、4人きり、

「うっせーあそびほい。」  
とこえをかけてくれました。わたしは、  
「また、いじわるね。」

と聞いてしまいました。わたしは、だめだなあ、どうしてあんなことをいっちゃったのだろうとおもいました。

「おの田、わたしは、あそびなくって、いじめね。」  
と、ゆい気を出してあやまりま

した。すると4人のともだちは「うっせー。」

と聞いてくれました。わたしは、ほっとしました。それから、わたしは、じぶんからも

「あそびほい。」

とこえをかけて、あそびました。なんかいが、5人であそんでい

るうち、一人のともだちが、「もう、みんなは、ともだちだね。」

と聞いてくれました。わたしは、なかまに入れて、とてもうれしかったです。

一学期がかわるころ、ともだちもふえてきました。ある日、わたしがいぢなことをいってしま

い、ともだちと口げんかになってしまいました。わたしは、じぶんのせいだなとおもったけど、すなおになれませんでした。すると一人のともだちが、

「けんかはだめだよ。なかなおりすれよ。」

とわたしにいつてくれました。わたしは、いぢなことをいつて、めいわくをかけたなあとおもいました。そして、こころがさむ

くなった気がしました。わたしは、「うっせーちゃん、いじめねをいおう。」

ともだちにいわれ、「うっせー。」

と聞いてくれました。ともだちのおかげで、なかなおりができました。じぶんがわるいことをしてしま

ったときに、だめだとおしえてくれたともだちは、やさしいなとおもいました。  
わたしは、一学期からけんかをしなくなりました。まだ、いぢなことをいつたり、いわれたりするけど、だれかが、

「だめだよ。」

といつてくれたり、いつてあげたりして、もつとなかよくなりました。わたしは、いつしよになかよくあそんだり、わるいことをきちんとちゅういつてくれたりするともだちがいて、よかったなあとおもいました。これからも、ともだちをだいにいつていきたいです。そして、いつぱい、いつぱいともだちをつくつていきたいです。

### 【評】

友達の言葉を素直に受け止めることができる心愛さんは、素晴らしいです。「だめだよ。」と教えてくれた友達は、ありがたいですね。これからも、友達を大切にしていきたいです。

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1  
●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520  
●URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail [kouin@city.yanagawa.lj.jp](mailto:kouin@city.yanagawa.lj.jp)

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。



## 私たちが観光柳川をPRします

今年度の観光柳川キャンペーンレディ「水の精」に写真左から、平田愛華さん(20歳)、田中遥香さん(24歳)、弥永真以さん(20歳)の3人が選ばれました。彼女たちは「活動に向けて準備し、観光柳川をしっかりとPRしていきたい」と1年間の抱負を語りました。

## CONTENTS

浄化槽の補助金制度変更ほか	02
住宅取得で5万円の商品券ほか	03
市職員132人が人事異動ほか	04
コロナウイルス感染症関連情報	05
お知らせ掲示板	06
人権作文	08